

シリンダー型オルゴール、 歴史について

年代	機器等	世界	日本
1800～	シリンダー型オルゴール スイスで製作される。※1886 年ごろ最盛期 1857 年 or1859 年 フォノグラフ(Phonautograph) エドワルド・レオン・スコット・マルタン ヴィルが発明(フランス) 1857 年に発明したとする文献が多いが、英国協会に展示、実験をおこなったのが 1859 年となっている。(A:P18,19) 1870、1871 年 ディスク型オルゴール オルガニート	1843 年 ドイツの物理学者オームどんな複雑な音でも単純な音の組み合わせに分解できることを証明した。(K:P47) 1876 年 アレキサンダー・グラハム・ベルが電話機を開発	1848年 羽田八幡宮の宮司であった羽田野敬雄が羽田八幡宮文庫創設(蔵書数:10,357 冊)
1877	シリンダ型蓄音器 フォノグラフ(Phonograph) エジソン(アメリカ)が発明 ☆シャルル・クロ(フランス)がエジソンよりも先に音声再生に関する考えを科学学士院に送っていたが、開封されることはなく、特許は取れなかった。内容としても具体的にどうすれば音が出るかまでは記載がなかった。それでもフランスでは蓄音器の開発者はエジソンではなく、シャルル・クロだと考えられている。(A:P18,19)	フォノグラフ(Phonograph)をエジソン(アメリカ)が発明したことにちなんで、1877年をオーディオ元年という。	
1878		エジソン 1877 年に申請した特許を取得した。(2 月 19 日パテント No.200,521) (A:P18,19)	1878年 日本人が独自で電話機を作成 1879年 3 月 28 日 イギリスのジェームズ・ユーイングが箔式蓄音器を(エジソンの「フォノグラフ」をコピーした物)を日本で披露した。(E:P82、P112)
1886	新型ディスク型オルゴール ドイツで製作される。		